

編輯室の内外

○本誌の發行は遅れ勝ちなので本號からは是非とも期日に發行の覺悟で準備したがまた、諸種の事情の爲め多少遅延するの已むを得ざることとなつた、諒承を乞ふ。

○大正九年十一月本誌第一號を創刊して以來十五年間不斷編輯發行に多大の貢獻を寄與せられた内務省土木事務官田中好氏、ペンネーム丹波浪人又は路政僧は九月十二日三十年に垂んとする官界生活を退かれて實業界に入り次で本會幹事も辭せられた、從來の功績に對して感謝に堪へない、乍去假令直接の關係を有せずとも永年の因縁もあることであるから今後も局外から卓見名説を寄稿せらるゝことを思ひて聊か安んずる所がある、必ずや氏も此事に努めらるゝであらう。同氏の人物評は「田中好氏の横顔」

「田中君を送る」でハツキリする。
○政友會では窮乏農村の全面的巨救對策、蠶絲對策、北信山陽山陰の災害對策、九州四國の旱害對策、東北の凶作救濟、華府條約廢棄の院議決定、在滿機關改革問題等で鈴木總裁其他幹部が屢次岡田首相に對し臨

時議會の開會を強要する所があつたが首相は中々之れを肯んじなかつた、處が政黨や人間の力を超越した九月二十一日の颱風は忽ち臨時議會を開催するに至らしめた、自然の力は意外なものだ、政府は勿論政友會も民政黨も此の臨時議會を利用して政權の爭奪や黨利の爲めに利用することを慎しみ全く被害民衆に對する同情と正しき認識とを以つて議政することに着意してもらひたい、さもなければ天罰たちどころに於いて現はるゝであらう。

○關西 方の颱風の慘害は本會に於いての本年度事業の一である、東海道視察旅行も延期するの已むを得ざるに至らしめた、該視察旅行は各方面からの贊助と援助とを蒙り且つ多大の興味を以つて迎へられて居つたので延期は甚だ残念である。

○九月二十一日の颱風其他本年度に於ける災害に關しては内相初め首腦部では深く憂慮する所があつて其善後處置に付て苦心せられて居るが同省土木局では殊に遺算なきを期する爲めに災害土木復舊工事検査分擔を定め各地に派遣することとした、其の分擔は第一班技師三名技手二名(京都)第二班

技師二名技手三名(兵庫) 三班技師二名技手三名(福井岐阜) 四班技師二名技手二名(青森廣島) 五班技師二名技手三名(秋田大阪和歌山) 六班技師二名技手二名(奈良三重) 七班技師二名技手五名(岡山) 八班技師三名技手二名(福島長野) 九班技師二名技手二名(香川徳島) 十班技師二名技手二名(愛媛高知) 十一班技師二名技手五名(鳥取) 十二班技師二名技手二名(福岡大分宮崎) 十三班技師一名技手三名(山形岩手) 十四班技師一名技手二名(鳥根山口) 十五班技師二名技手二名(山梨静岡) 各官の精勵を祈る。(洸民)

定價一部 五十錢
一ヶ年分 金 六圓

發行所 東京市麹町區外櫻田町一番地内務省内
社団法人 道路改良會
電話銀座(57)四二七

東京市世田ヶ谷區北澤五丁目七五二
編輯者 小島 效

發行所 東京市小石川區諏訪町五六
印刷所 常磐印刷所
印刷者 堀江關武